

自立活動 学習指導案（略案）

＜主体的・対話的で深い学びの視点から＞

- ・「やってみたい」「説明を聞けば、自分でできる」と思える課題の設定。
- ・めあての提示と振り返りの場の設定。
- ・自ら行動を調整しようとする手だて（ポイント制）の設定。
- ・他者とのやりとりの場（折り合い）の設定。

日時：
対象：
場所：
指導者：

1. 単元名 サークット運動
2. 本時のねらい 指示通りに行動することができる。
楽しみながら体を動かすことができる。
3. 本時の展開

	内容	留意点
1 あいさつ	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢を整える。（目/口/手/足） ・あいさつをする。 ・予定の確認をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・できている児童を褒めることで、他児に気付きを促す。 ・サーキットの場を事前に準備しておくが、触らないように声を掛けておく。
2 準備運動	<ul style="list-style-type: none"> ・準備運動をする。 （屈伸/伸脚/アキレス腱/手首/足首/腕回し/グーチョキパー） 	<ul style="list-style-type: none"> ・T1の動きを模倣するように声を掛ける。 ・手の位置や曲げ伸ばしなど、動きのポイントを伝える。 ・きちんとできているところを見逃さずに褒める。
3 めあて	<div style="border: 2px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>ただしく、たのしく、からだをうごかさう。</p> </div>	
4 主運動 「サーキット運動」	<ul style="list-style-type: none"> ・めあてを確認する。 ・回り方、それぞれの動きのめあてを知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ①「ラダー」 黄色の線を踏まない。 ②「ケンパ」 『ケン』のときは同じ足を使う。（軸足をそろえる。） ③「平均台」 前向きにゆっくり進む。静かに乗り降りする。 ④「マット」 両手を上げて、まっすぐ転がる。（えんぴつ転がり） </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ずつめあてを読ませる。
	<ul style="list-style-type: none"> ・どこから回るか折り合って決める。 ・サーキットを3周する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実際にやって見せる。 ・指導者に注目するように声を掛ける。 ・1つの動きが終わったら、待機場所で体育座りをさせる。ポイント制にして、体育座りを促す。 ・質問を受け付け、不安や疑問を取り除く。 ・希望が重なった時は、じゃんけんをさせる。譲ったり、負けても怒らなかつたりしたところを褒めて価値付ける。 ・それぞれ担当の教員がそばに付き、助言を行う。 ・うまくいかなかったときのやり直しは1回までにする。
5 振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・できたこと、頑張ったことなどをめあてに即して発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発表できない時には、選択肢を提示したり、教師が頑張っていたことを伝えたりする。
6 あいさつ	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢を整える。（目/口/手/足） ・あいさつをする。 	